

📌 第114回リカレントセミナー 研修会報告 📌

日 時	2026年9月13日(日) 9:45～13:00
場 所	神戸薬科大学 地域連携サテライトセンター
テ ー マ	薬剤師のための緩和ケア講座
受講者数	19名(内、本学学生4名)
認定単位	2単位

【第1講義】

在宅緩和ケアにおける 保険薬局薬剤師の関わり

講 師

株式会社ゆそえる あけぼの薬局
代表取締役 村井 扶 先生



【第2講義】

緩和ケアと Advance Care Planning (人生会議)

講 師

医学研究所北野病院 緩和ケア科
部長 兼 緩和ケアセンター長
梶山 徹 先生





アンケート(抜粋)

- ◆患者に対して100%で対応する事を日々考えていましたが、対応の方法を知識だけではなく、気持ちに対して取り組む事が必要。
医療・治療の中心は患者であることを理解し直して行動出来る様にした。
- ◆最期を迎える患者さんやご家族への対応に迷いがあったが、どう接していいか自分なりに理解でき、日々の投薬にも活かせると思った。とても役に立った。
- ◆緩和ケアについてとても興味を持っていましたが、深く勉強したことはありませんでした。本日の梶山先生の講義はもっと基本を教えていただきました。まだまだお話を聴きたいと思いました。ありがとうございました。在宅のお話は最新の薬局事情を聞けて勉強になりました。
- ◆(第1講義)
保険薬局の地域での緩和ケアへの関わり方について具体的かつ患者さんにとって何が一番よいかを考えているかなどを知ることができ、非常に勉強になりました。少ない情報を基にどう関わっていくかなど、家族の方などからの情報収集がとても重要なことを再認識しました。
- ◆(第2講義)
非常に考えさせる内容で、聴講できてとても良かったです。緩和ケアに限らず人との関わりすべてにも言える内容だと思いますし、自分の人生会議をしたいと思いました。自分が本当にどういうことをしたいか、自分でもわかっていない人は多いと思います。自分が緩和ケアをうける時にこのような先生や医療チームに出会いたいと思いました。

ご参加いただいた皆様、ありがとうございました。



神戸薬科大学
Kobe Pharmaceutical University



神戸薬科大学
エクステンションセンター